講義名	経済学入門(経済学部)			授業形態	
担当教員	中島　孝子	開講期・曜日・時限	後期 月曜日 ３時限		
		単位数	2	履修開始年次	１年生	ナンバリング・コード	ECN100

主題と概要

経済学入門では、経済学部で必須となる経済学の学びにおける基本的な考え方を学びます。

賃金や物価（インフレやデフレ）の問題、あるいは為替レートの話題など、日々の新聞やニュースで経済問題が報じられない日はありません。このような経済問題を理解する道具としての経済学の基礎を学びます。

具体的には、現在の経済理論における基本部分を学びます。われわれの経済活動を支えている市場の役割と限界を学習し、さらに、経済活動の規模を測る指標であるGDPや物価の動向を測る指標であるCPI（消費者物価指数）などにふれます。

経済理論は一見すると難しいと感じるでしょう。できるかぎり具体例にふれながら説明します。

到達目標

（1）経済学の方法論や考え方を身につけることができるようになる。
（2）経済学の方法論や考え方を用いて、現実の経済問題を捉えることができるようになる。

提出課題

提出課題を課すことがあります。詳細は授業中に指示します。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

課題の提出後、解答・解説を行います。

評価の基準

成績は100点満点で評価し、60点以上が合格です。
配分は平常点（提出課題等）10%、中間評価30%、定期試験60%です。
昨年は履修登録者の95%が定期試験を受験し、その84%が合格しました。

履修にあたっての注意・助言他

どのような場合でも内容に集中して受講してください。
授業中の私語、遅刻・途中退室などの妨害行為、迷惑行為は厳禁です。

新聞やテレビで報道される経済に関するニュースに関心を持ち、つとめて新聞を読みニュースを見るようにしてください。

教科書

.マンキュー入門経済学（第4版）.	N.グレゴリー マンキュー	東京化学同人	3960	974807918117

参考図書

.高校生のための経済学入門.	小塩隆士	筑摩書房	880	9784480059369
.経済を見る3つの目.	伊藤元重	日本経済新聞出版社	830	9784532113131
.イングランド銀行公式　経済がよくわかる10章.	イングランド銀行	すばる舎	1980	9784799111523

その他

必要に応じて資料を配付します。

授業形態（アクティブ・ラーニング）

	ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）		ウ：ディスカッション、ディベート
	エ：グループワーク		オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
	キ：その他（ＡＬ型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）				

備考	

授業計画

01 経済学の10原則（第1章）（1）経済学とは、トレードオフ、機会費用、合理的意思決定
予習（2時間）
・教科書の該当範囲を読み、理解を心がけてください。
復習（2時間）
・配布資料と教科書を使用して、授業内容を復習してください。
・経済の動向に関心を持ち、メディアを通じて、授業内容に関連する項目の情報収集をしてください。
02 経済学の経済学の10原則（第1章）（2）インセンティブ、取引、市場、政府
予習（2時間）
・教科書の該当範囲を読み、理解を心がけてください。
復習（2時間）
・配布資料と教科書を使用して、授業内容を復習してください。
・経済の動向に関心を持ち、メディアを通じて、授業内容に関連する項目の情報収集をしてください。
03 経済学の経済学の10原則（第1章）（3）生産性、物価、インフレと失業
予習（2時間）
・教科書の該当範囲を読み、理解を心がけてください。
復習（2時間）
・配布資料と教科書を使用して、授業内容を復習してください。
・経済の動向に関心を持ち、メディアを通じて、授業内容に関連する項目について情報収集をしてください。
04 市場における需要と供給（第4章）（1）市場と競争
予習（2時間）
・教科書の該当範囲を読み、理解を心がけてください。。
復習（2時間）
・配布資料と教科書を使用して、授業内容を復習してください。
・経済の動向に関心を持ち、メディアを通じて、授業内容に関連する項目の情報収集をしてください。
05 市場における需要と供給（第4章）（2）需要
予習（2時間）
・教科書の該当範囲を読み、理解を心がけてください。
復習（2時間）
・配布資料と教科書を使用して、授業内容を復習してください。
・経済の動向に関心を持ち、メディアを通じて、授業内容に関連する項目の情報収集をしてください。
06 市場における需要と供給（第4章）（3）供給
予習（2時間）
・教科書の該当範囲を読み、理解を心がけてください。
復習（2時間）
・配布資料と教科書を使用して、授業内容を復習してください。
・経済の動向に関心を持ち、メディアを通じて、授業内容に関連する項目の情報収集をしてください。
07 市場における需要と供給（第4章）（4）市場均衡
予習（2時間）
・教科書の該当範囲を読み、理解を心がけてください。
復習（2時間）
・配布資料と教科書を使用して、授業内容を復習してください。
・経済の動向に関心を持ち、メディアを通じて、授業内容に関連する項目の情報収集をしてください。
08 中間評価
授業後、4時間を目安に以下のことをおこなってください。
（1）配布資料01-07および中間評価を用いて授業内容を復習してください。
（2）政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をしてください。
（3）（2）で収集した情報に対し、01-07回に学んだことを適用して考えてください。
09 消費者、生産者、市場の効率性（第6章）（1）消費者余剰
予習（2時間）
・教科書の該当範囲を読み、理解を心がけてください。
復習（2時間）
・配布資料と教科書を使用して、授業内容を復習してください。
・経済の動向に関心を持ち、メディアを通じて、授業内容に関連する項目の情報収集をしてください。
10 消費者、生産者、市場の効率性（第6章）（2）生産者余剰
予習（2時間）
・教科書の該当範囲を読み、理解を心がけてください。
復習（2時間）
・配布資料と教科書を使用して、授業内容を復習してください。
・経済の動向に関心を持ち、メディアを通じて、授業内容に関連する項目について情報収集をしてください。
11 消費者、生産者、市場の効率性（第6章）（3）市場の効率性
予習（2時間）
・教科書の該当範囲を読み、理解を心がけてください。
復習（2時間）
・配布資料と教科書を使用して、授業内容を復習してください。
・経済の動向に関心を持ち、メディアを通じて、授業内容に関連する項目の情報収集をしてください。
12 市場の失敗、外部性
予習（2時間）
・教科書の該当範囲を読み、理解を心がけてください。
復習（2時間）
・配布資料と教科書を使用して、授業内容を復習してください。
・経済の動向に関心を持ち、メディアを通じて、授業内容に関連する項目の情報収集をしてください。
13 国民所得の計測（第8章）（1）国内総生産の意味、測定、構成要素
予習（2時間）
・教科書の該当範囲を読み、理解を心がけてください。
復習（2時間）
・配布資料と教科書を使用して、授業内容を復習してください。
・経済の動向に関心を持ち、メディアを通じて、授業内容に関連する項目の情報収集をしてください。
14 国民所得の計測（第8章）（2）実質と名目、経済厚生
予習（2時間）
・教科書の該当範囲を読み、理解を心がけてください。
復習（2時間）
・配布資料と教科書を使用して、授業内容を復習してください。
・経済の動向に関心を持ち、メディアを通じて、授業内容に関連する項目の情報収集をしてください。
15 生活コストの計測（第9章）、物価変動
予習（2時間）
・教科書の該当範囲を読み、理解を心がけてください。
復習（2時間）
・配布資料と教科書を使用して、授業内容を復習してください。
・経済の動向に関心を持ち、メディアを通じて、授業内容に関連する項目の情報収集をしてください。
※メディアとは新聞、ビジネス雑誌、テレビ番組、インターネット等をさします。
※授業計画の一部は変更されることがあります。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

到達目標（1）（2）を達成することで、本学のディプロマ・ポリシー②に関連する資質・能力を身につけることができる（知識を知恵に転換することができ、論理的思考力を持つことができるようになる）。具体的には次の2点である。
・経済学の基本的な考え方を用いて、現実の社会や経済を考察することができるようになる（情報収集力、情報分析力）。
・報道される経済問題を経済学の立場から把握し、課題を発見し解決する手がかりを得る（課題発見力、構想力）。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

授業中のアンケートなどにクリッカーを使用します。

実務経験の有無及び活用